

臨時休業期間における生活上の注意事項

県立藤枝北高等学校

1 生活

- (1) 校則に従うとともに、登校時と同様の規則正しい生活を送る。
- (2) 家庭において過ごすこととし、やむを得ず外出する場合は、保護者同伴又は保護者の許可を得て外出する。
- (3) 手洗いやうがいを励行し、睡眠時間と栄養を十分に取り、実施可能な適度な運動を行って、健康維持に努める。
- (4) 感染症（新型インフルエンザ）に関する情報については、行政機関など信頼できる情報源から把握するとともに、憶測による情報や個人を攻撃する情報を流さない。
- (5) 毎日の生活について、別紙「臨時休業期間の生活・学習記録」に記入する。
- (6) 生活・学習に関する指示内容をはじめとする必要な連絡事項は、連絡網で周知する。本校のホームページにも同じ内容の情報を掲載する。

2 学習

- (1) 家庭での自習を基本とし、原則として、本校の日課表に従って学習する。
- (2) 休業中に学習した成果（学習内容を記録したノート等）及び「臨時休業期間の生活・学習記録」は、臨時休業終了後に提出する。
- (3) 家庭に学習に必要な教材がない場合は、速やかにその旨を本校に連絡する。

3 その他

- (1) 体調が思わしくない場合は、医療機関等で診察・治療を受ける。
- (2) 本人・家族への感染が確認された場合は、ただちに本校に連絡する。
- (3) やむを得ない事情により現住所を離れる場合は、あらかじめ本校に連絡する。
- (4) 就職試験・入学試験を受験する場合の行動は、先方の指示に従う。
- (5) 学習状況の把握等の目的で、担任等が家庭を訪問する場合がある。